PC の遠隔操作。延長画像が綺麗な KVM 延長ユニット

UK220-TR

取扱説明書

SPECTRE Co.,LTD

PC の遠隔操作。延長画像が綺麗な KVM 延長ユニット

UK220-TR

取扱説明書

※お読みになった後は大切に保管してください

■はじめに

この度は本製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい接続、操作を行ってください。 本製品が皆様のお役に立てることを願っております。



- ●分解や改造をしないでください。 火災やけがの原因になります。また、分解、改造後の保証・修理は いたしかねます。
- ●濡れた手で本体や電源アダプタを触らないでください。 故障の原因や感電の恐れがあります。
- ●高温多湿、衝撃を加えるなどの極端な条件下でのご使用はおやめ ください。

次のような場所での使用保管はおやめください。

ノイズ発生源の近くの場所 ホコリの多い場所 振動の激しい場所 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所 急激な温度変化のある場所(結露するような場所) 暖房器具の近くなどの高温になる場所 直射日光の当たる場所 腐食性ガスの発生する場所・・・など

- ●接続する端子や接続方法を間違えると、本製品や接続した機器が 故障する恐れがあります。 接続の際は本書をお読みいただき、正しく接続してください。
- ●電源には、付属の専用ACアダプタ以外は使用しないでください。 製品故障、火災発生の原因となります。必ず付属のACアダプタを 使用してください。
- ●同梱のACアダプタを指定の機器以外に使用しないでください。

- Rohs CE
- ●落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

●電源ケーブルを傷つけないでください。 漏電や感電、火災の原因となります。取り扱いには以下のことを 守ってください。

加工しない。傷つけない。重いものを載せない。熱器具に近づけ な

い、加熱しない。コンセントから抜くときはプラグを持って抜く。 電源ケーブルが傷ついた時は、すぐに使用を中止し、販売店まで ご連絡ください。

- ●コネクタの接続の際などに、ケーブル(コード)を引っ張らないでくだ さい。ケーブルの断線、破損の原因になります。
- ●日本国以外の国や地域(海外)では使用しないでください。 日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証出来ません。 保証は日本国内に於いてのみ有効です。
- ●本製品は室内での使用を前提として設計された、一般使用を目的 とした製品です。

本製品は医療機器、原子カ設備や機器、航空宇宙機器、輸送設 備や機器など人命に関わる設備や機器、及び屋外など過酷な条 件下での使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制 御システム、及び過酷な条件下で使用され、本製品の故障により、 人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではい かなる責任も負いかねます。設備や設計などにおいて、冗長設計、 火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期さ れるようご注意願います。

■同梱製品

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。

UK220-TR 梱包内容

送信器(UK220-T)x1、受信器(UK220-R)x1、VGA-USB 複合ケーブルx1、 専用 AC アダプタx2、クイックスタートガイドx1

万が一欠品、不良品などがございましたら、販売元の株式会社スペクトルまでご連絡ください。

■株式会社 スペクトル <u>TEL 03-3418-2201</u> 受付時間 平日午前9時~午後5時(土、日、祝祭日除く)

■各部の名称

■UK220-T(送信器)

前面



ローカルマウス/キーボード接続ポート PS2/USB PC 用のマウス、キーボードを接続

※PC が USB マウス、キーボードの場合でも、必ずこのポートに USB マウス、キーボードを接続してください。 このポートにマウス、キーボードが接続されていない場合は、 マウス、キーボードの認識ができません。

■UK220-R(受信器)

前面



延長マウス/キーボード接続ポート PS2/USB 延長先のマウス、キーボードを接続

背面





【接続前の確認】_____

接続/配線の前には必ず以下のことを確認してください。

チェックせずに配線、設置を行うと、設置後不具合が発生した場合、機器の問題なのか、ケーブルの問題なのか、環境の影響なのかの判断がつきにくくなります。

設置前に必ずチェックしてください。

口送信器・受信器に専用の AC アダプタを接続し、Power LED が点灯することを確認してください。

□使用する LAN ケーブルに断線などの不具合がないか、RJ45 コネクタの圧着部分はあまくないか、CAT-5/5E/6 のストレートかどうかを確認 してください。

市販のケーブルチェッカーでも確認できますが、実際に送信器/受信器を接続してモニタ表示を行うことで確認できます。

□延長用モニタに不具合がないか、PC のグラフィックボードで表示するかを確認してください。 延長用モニタを延長元 PC に直結して表示を確認してください。

口延長用マウス、キーボードに不具合がないか確認してください。PC に接続し、動作する事を確認してください。

□ 記線前に実際に LAN ケーブルと本器を接続して、表示、操作のテストを行ってください。

※LAN ケーブルは規格内でのメーカーによるスペックの違いにより、画質に影響が出る場合があります。 極端に表示状態が悪い場合は、LAN ケーブルを変えてみてください

【接続手順】(再度確認:PCの電源は切ってありますか?)

PC の電源が入った状態でマウス・キーボードの抜き差しを行うと、PC の動作不良を引き起こす場合があります。十分ご注意ください。

- PCと送信器 UK220-T(以下、送信器)を付属の VGA-USB 複合ケーブルで接続します。PCと接続するのは送信器の背面です。 複合ケーブルの USB は Type-A と Type-B があります。PC 側には Type-A を、送信器側には Type-B を接続します。 送信器の VGA IN ポートはオスコネクタです。複合ケーブルのメスコネクタを接続してください。PC 側にはオスコネクタを接続します。
- 2. 送信器の背面の「Local VGA OUT」ポートに PC 用モニタを接続します。
- 送信器の前面「Local Console」に PC 側のマウス、キーボードを接続します(PS2 または USB)。 (USB マウス、キーボードも必ず送信器に接続してください。PC に接続したままですと、延長先のマウス、キーボードが動作しません) (Windows2000 以前の Windows PC は、PS2接続を強くおすすめします。 USB の規格がまだ不確定であったため、USB 接続をすると、延長先のマウス、キーボードの動作が不安定になるか動作しません)
- 受信器 UK220-R(以下、受信器)と延長先で使用するモニタ、マウス、キーボードを接続します。
 モニタは受信器の背面、マウス、キーボードは前面に接続します。
 (送信器が PS2でも受信器側は USB 接続が可能です。ただし、Windows 2000 以前の PC で送信器が PS2接続の場合は、受信器のマウス、 キーボードは PS2をお薦めします)
- 5. 送信器、受信器に任意の長さの LAN ケーブルを背面の RJ45 ポートに接続します。
- 6. 送信器、受信器に専用 AC アダプタを接続し、電源を投入します。 電源を投入すると、約5秒後に、「ピッ!」という短音とともに、送・受信器ともに前面の状態 LED が点灯します。 (送、受信器の前面パネル左上、状態 LED が点灯しているか確認してください。4つ『赤x2、緑x2』全てが点灯していれば正常です)

∎画像調整&画質補整

◆延長先モニタの画像調整

受信器の上面に5つのダイヤルがあります。 「Focus(フォーカス)」は文字の鮮明度を調整するダイヤル、「Brightness(ブライトネス)」は画面の明るさやゴーストを調整するダイヤルです。

延長モニタの画面を見ながら、それぞれのダイヤルを画質の一番いい状態の位置まで回してください。

「フォーカス」「ブライトネス」は、それぞれ左に回すと信号を下げ、右に回すと信号を上げていきます。

- ■フォーカス・・・左に回す・・・鮮明度が下がる(画像がぼける) 右に回す・・・鮮明度が上がる
- ■ブライトネス・・左に回す・・・輝度が下がる(暗くなる) 右に回す・・・輝度が上がる(明るくなる)

両方を調整しながらゴーストも調整してください。 どうしてもゴーストが消えない場合は、一番画質状態のいい位置からほ んの少しずつ両方のダイヤルを下げて行ってみてください。

調整終了後はモニタ本体のAuto Adjustを実行してください。



▲UK220-R 画質調整面拡大

◆延長先モニタの補整

画質調整を行っても、100mを越えると R(赤)、G(緑)、B(青)の色ズレが生じてきます。 また100m以下でも色ズレを生じるモニタがあります(LANケーブルの質によっても発 生します)。こんな時に実行してください。

受信器のボタン下の列、「Skew」と書いてあるダイヤルで補整を行います。

Rは赤、Gは緑、Bは青の補整用ダイヤルです。

それぞれのダイヤルを右に回すと目的の色を右に、左に回すと目的の色を左に移動させます。

延長モニタの画面を見ながら、それぞれのダイヤルを画質の一番いい状態の位置 まで回してください。

延長先の画像は、一度調整および補整してしまえば、PCやモニタを変更したり、延長 距離やLAN ケーブルを変更したりしなければ、調整し直す必要はありません。 受信器の電源を ON/OFF しても同様に再調整は不要です。

調整終了後はモニタ本体のAuto Adjustを実行してください。





色ズレ補整(微調整)でキレイに表示します。

▲UK220-R 画質調整面拡大

テストパターンを用意しています。こちらから(↓)からコピー&ペーストしてご利用ください。

http://www.myshop.co.jp/spectre/nobita/uk220_tr_check1.html

■もう一つの画質調整

距離が 20m 以下の時に実行してください。

受信器前面に「Brightness(ブライトネス)」という左右に動かす小さなスイッチがあります。

向かって左に「Normal」、右に「Fine」と書かれています。

UK220-TR は延長のため信号出力を上げています。

モニタの中には、上げた信号を拾えないものもあり、画質に影響が出るか、もしくは映りません。 そのような場合はこのスイッチを「Normal」に切り替えることで表示します。

100m 以下で上記の症状が出た場合でも切り替えてみてください。

通常は「Fine」で表示させます。



Brightness スイッチ

■ワンプッシュ切替

UK220-TRは、延長先したモニタ表示、マウス、キーボード操作を、PC側からワンプッシュ で無効にすることができます。

送信器の状態 LED の横に、「Console Selected」というセレクトボタンがあります。

セレクトボタンを1回押すと、「ピッ」という短音とともに、延長元の送信器接続の機器は無効になり、表示、操作とも出来なくなります。

もう1回押すと、延長先受信器のモニタ、マウス、キーボードが無効になります。



3回目で元に戻ります。

■ 1回目プッシュで延長元モニタ表示 OFF、延長元マウス、キーボード操作不可(Selected LED 確認)



■ 2回目プッシュで延長先モニタ表示 OFF、延長元マウス、キーボード操作不可(Selected LED 確認)



UK220-TR	UK220-T(送信器)	UK220-R(受信器)
ポート	アナログ HD-sub15pin3 列オスx1、メスx1 (DDC2B 対応) PS2(ミニ DIN6 ピン)メスx4 USB(USB TypeA)メスx2 USB(USB TypeB)メスx1 RJ45x1、 Power ジャックx1	アナログ HD-sub15pin3 列メスx1 PS2(ミニ DIN6 ピン)メスx2 USB(USB TypeA)メスx2 RJ45x1、 Power ジャックx1
サイズ(WDH) 重量	125x78x46mm 434g	125x78x46mm 431g
延長距離/対応解像度	■5~50m:1920x200、~100m:1920x1080、~150m:1400x1050、~200m:1280x1024(注1)	
対応機器	 ■対応 PC:DOS/V AT 互換機 Windows98SE/Me/2000/XP/2003 Server/Vista/7,8/Linux ■対応モニタ:CRT、液晶、プラズマ、プロジェクター ■対応マウス、キーボード:USB、PS2(Windows98SE、Me、200 は PS2 接続を推奨)(注 2) 	
電源	入力 100-240V 出力 DC5V 2A センタープラス	
消費電力	最大 10W	
動作環境	温度 0~50℃ 湿度 0~80%(結露なきこと)	
対応 LAN ケーブル	CAT-5E/6 T-568B 全線結線ストレート UTP/STP	

(注1)条件が良ければ、200mでもフルHD(1920×1080)の表示が可能です。。

(注 2)Win2000 以前(Win98SE、Me、2000)とWinNT(NT4、NT5 など)は PS2 のマウス、キーボードを推奨します。

Mac、SAN はサポートしておりませんが、動作の可能性は大です。デモ機でお試しください。 ただし、Mac 用 USB キーボードを DOS/V 上で使用しないでください。一部特殊なキーがありますので利用できません。

●PS/2 キーボード/マウスに USB 製品を変換して接続した場合は、動作保証できません。

●キーボードはテンキーのついたフルキーボードをご利用ください。コンパクトキーボードでは動作保証できません。

●DVI→アナログ変換は、お使いのグラフィックボードや PC メーカーによって、DVI-Iと書かれていても、デジタル信号のみ出力 しているもの、 独自仕様のものなどがあり、アナログ変換しても表示しない、または画像が乱れるなどの現象が起きる場合があります。 その場合はグラフィックボードをアナログに交換するか追加してください。

●高分解能のマウス(1000dpi 以上)を接続すると、動作が不安定になる場合があります(2013.6.13 以降アップデート済み)。 その場合、1000dpi 以下の動作するマウスをお使いください。

00141202

■保証について
 保証期間は製品購入後1年です。
 正しい接続方法で使用された場合に、保証の対象となります。
 ■修理について
 故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、
 設定や接続が正しく行われているかを確認してください。

現象が改善されない場合はご購入された販売店か、もしくは販売 元の株式会社スペクトルへお問い合わせください。

※修理期間中の代替え等はご用意しておりません。 ※保証期間が過ぎますと有償修理となります。

■お問い合わせ先

製品に関するご質問は株式会社スペクトルにご連絡ください。

